

戸籍の窓

9月分（敬称略・順不同）

お誕生おめでとう（0人）

ご結婚おめでとう（1組）

下道 信吾 黒崎
須田沙弥香 白井

お悔やみ申し上げます（2人）

向川戸孝次郎 中央区 47歳
高屋敷善彦 茂市 70歳

交通安全 対策情報

■村内の交通事故《9月》

人身事故 1件（4件）

物損事故 0件（11件）

※（）内は1月からの累計

飲酒運転検挙者 0人（1人）

※（）は8月からの累計

■救急車の出動回数《9月》 6回

■飲酒運転検挙状況（県交通安全対策協議会調べ）

県内 35市町村中ワースト順位…**1位**
(8月31日現在)

県内の飲酒運転検挙者数《8月》…112人

人口と世帯

9月末現在

	人口	前月比	前年比
人口	3,279人	(-4)	(-70)
(男)	1,610人	(-3)	(-26)
(女)	1,669人	(-1)	(-44)
世帯	1,116戸	(±0)	(-3)

広報 ふだい10月号 №533

発行日 平成18年10月18日

編集 普代村役場 総務課

〒028-8392

岩手県下閉伊郡

普代村第9地割字銅屋13番地2

TEL0194⑤2111 FAX0194⑤3017

ホームページ <http://www.vill.fudai.iwate.jp>

電子メール fudai@vill.fudai.iwate.jp

印刷 有限会社 九戸印刷

普代の植物散歩

36

ツユクサ (つゆくさ科)

ツユクサはどこにでも見られ、珍しい植物ではなくポピュラーでなかなか人気の花である。ツユクサの名の由来は朝の露をうけて咲きだすからという。地面をはって群生しているツユクサは、茎が次々と分岐しているから、この生命力には驚く。早朝、ただんだ苞葉に包まれた花序に青紫色の花をつける。花の寿命はたった1日だけだ。苞葉の中あるいくつかのつぼみが毎朝次々と開いていく。

ツユクサは平安時代に摺染に使われていた。また古くから布や紙を染めるのに利用され、藍染の技法が入ってから衰退したという。食用としては、幼葉をゆでてオヒタシ、みそ和え、汁の実とした。薬用としては、全草を乾燥させ煎じて、解熱、下痢止めやのどの腫れに用いる。風呂に入れるとあせもやかぶれに効果があるといわれる。

【写真・文】大森竹之助さん（久慈市在住）



おとうさん おかあさん あのおね… 234



かるあちゃん(左)とひろとくん(右)
=普代児童館さぐら組=

いしはなかるあ（石花海遊・5歳）ちゃんから父・光雄さん、母・由佳さんへ…あとうさんはトランクにおさかなをつんで、なんにちもかえってこないときがあるよ。さみしいけど、ちゃんとあるすばんしているから、あかしののみやげ、おねがいね！あかあさんのつくったスペティやオムライスはおいしいよ！ おりょうりのあてつだいや、あおいちゃん（いもうと）のおせわをがんばるから、いっぱいあそんでちょうどいいね！ ああきくなったらモデルケーキやさんになりたいな！

やまもとひろと（山本寛人・5歳）くんから父・修一さん、母・明子さんへ…あとうさんは、ぼうずあたまで、あこるとちょっとこわいんだ！ でもサッカーしたり、たまごやきをつくってくれたりするよ。あかあさんはニコニコしてやさしいよ！ りんごがいっぱいなったら、ひろさきまでどらいぶしようね！ ああきくなったら、みんなにおいしいあすしをたべさせたいから、おすしやさんになりないな！

ふだいまつりも天気に恵まれ無事終わり、水稻も順調で刈りが始まった矢先、10月6日から低気圧の影響で雨と強風が。最初はわが家の雨漏りぐらいしか心配していませんでしたが、次第に川は濁流となり海は大荒れ。「何とか被害がなければ」と思っていました。しかし、またしてしまった。普段は美しい景色でも自然の猛威を思い知られました。普段は美しい景色でも一変して川は濁流となり、心を癒してくれる普代の自然もまた。来月号ではその様子を撮影棚に被害がありました。幸い人的被害はありませんでしたが、定置網やワカメの養殖棚に被害がありました。普代の自然を一瞬で破壊しました。村では幸い人的被害はありませんでした。来月号ではその様子を撮影します。

ホッと一息

